

議員提出議案第12号

鉄道駅におけるホームドア設置及び転落事故防止対策を求める決議

上記の議案を提出する。

令和元年10月11日

提出者	12番	梅沢 とよかず	13番	伊藤 よしのり
	20番	かわごえ 誠一	22番	秋 家 聡 明
	23番	平田 みつよし	28番	三小田 准 一
	31番	中 村 しんご	32番	小 山 たつや
	33番	く ぼ 洋 子	34番	黒柳 じょうじ
	39番	大 高 拓		

葛飾区議会議長 筒井 たかひさ 殿

鉄道駅におけるホームドア設置及び転落事故防止対策を求める決議

令和元年10月1日、京成押上線京成立石駅で視覚障害者の女性がホームから転落し、駅に入ってきた電車と接触し死亡するという事故が発生した。平成29年1月には埼玉県のJR蕨駅で、平成30年9月には東京都品川区の東急線下神明駅で、それぞれ視覚障害者の男性が線路に転落し電車にはねられ死亡するなど、痛ましい事故が繰り返し発生している。

これまでも葛飾区議会は政府に対し、ホームドアの設置及び転落事故防止対策を講じるよう要請してきた。しかし、平成31年3月現在、全国約9,500駅のうちホームドアの整備が完了しているのは僅か783駅である。

申すまでもなく視覚障害者を含め、すべての人が安心して駅を利用できるよう安全対策を早急に進めることは、鉄道事業者の責務である。このことから、転落の危険性が高い箇所については、現在計画中の駅とあわせて、区内全駅への速やかなホームドアの設置を実現しなければならない。

また、希望者への駅係員のアテンドや一般旅客に対する誘導案内、さらには視覚障害者への積極的な声かけ等、事故を未然に防ぐ対策の強化も不可欠である。

よって、葛飾区議会は、視覚障害者をはじめ、すべての駅利用者が安心して駅ホームを利用できるよう速やかにホームドアの設置を進めるとともに、総合的な転落事故防止対策

に取り組むことを強く求めるものである。

以上、決議する。